

政令市の の 財源

受益と負担のねじれ

-不足額年間2313億円-

19の政令指定都市の市長会と議長会作成の「大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望」が、昨年議員に配布されました。

その中で、行政サービスは市民が政令指定都市から受けるのに、それに相応する財源は、依然として県民税として県に納めるのは、「受益と負担のねじれ」であると指摘しています。

税制上の不足額

概算では、受益と負担のねじれの結果、移譲事務の総経費が3710億円で、税制上の措置額は1397億円、税制上の措置不足額が2313億円にもなっていることを指摘しています。

豊かな財源と矛盾

受益と負担のねじれによる財源不足の発生は、政令市移行の議論の中で小林正明議員が指摘した大きな論点でした。

しかし、加山市長は、「政令市になれば豊かな財源が保証される」と市民に説明していました。

今回、加山市長はバラ色の市民説明とは矛盾する財源不足を臆面もなく認めて、この要望書の冒

頭に議長とともに署名しているのです。

財源不足の危惧

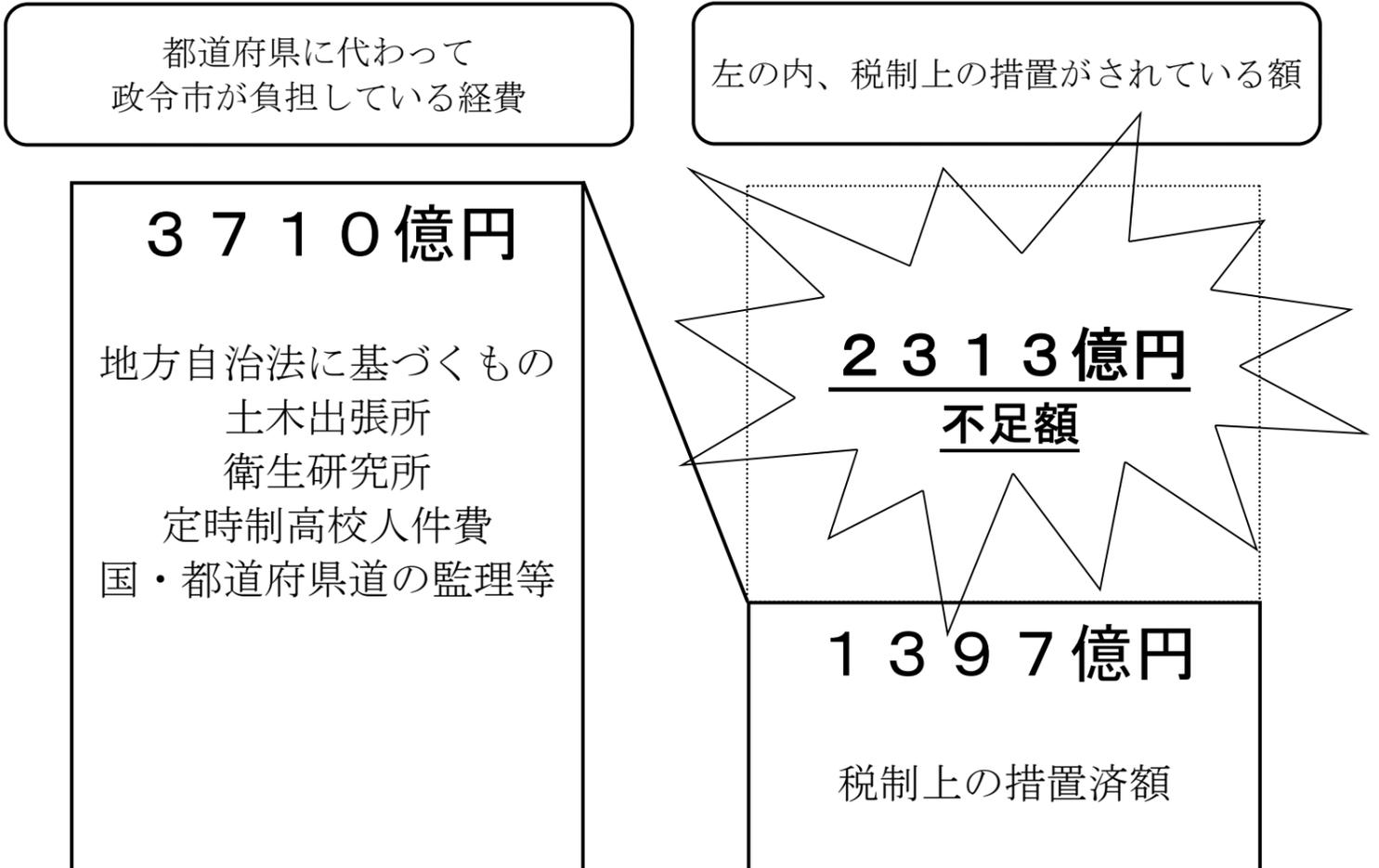
相模原市は、平成13年から中核市に移行しましたが、土木出張所等の費用負担で年間20億円もの財源不足が生じています。

八王子市が人口要件を満たしているにもかかわらず、中核市移行を凍結している最大の理由がこの問題です。

中核市でさえそうですから、下図のように政令市では巨額の財源不足が生じるのは必至です。

昨年、政令市である千葉市の熊谷市長は、県に代わり負担している事務経費162億円に対して、107億円の財源不足を指摘しています。

大都市の事務配分の特例に伴う税制上の措置不足額



これに加え、都道府県から指定都市へ新たに事務移譲・権限委譲が行われる場合は、所要額について税制上の措置が必要！！

相模原市議会議員（無所属）
小林正明議会報告

住居喪失者

窓口支援充実を

小林正明議員は12月議会
で、住居喪失者に対する生活
保護の窓口対応の充実を求め
る立場から、加山市長に対し
て一般質問を行いました。

市長は、「空き家解消に
もつながらる側面もあり、関
係団体のご協力を得て支援
体制の整備を検討する」と
答えました。

NPOありき

住居喪失者に対する市の
今までの窓口対応は、無料
定額宿泊施設（NPO）あ
りき・優先の姿勢です。
その結果、平成21年1
1月市の調査によれば、N
PO施設の入居者が209
名にもなっています。

アパート優先を

そこで、住居喪失者に
対しては、一時的・緊急
避難的な施設である無料
定額宿泊施設（NPO）
ではなく、アパート等の
居宅を最優先にする窓口
対応に方向転換・改善が
必要です。

不動産団体との 協力を

住居喪失者が自らアパー
トを確保することは事実上
不可能です。

市が、不動産団体との協
力を得て住居の確保を支援
すれば、本市の空き家対
策・地域経済対策にもな
り、一石二鳥です。

アパート契約の際におけ
る保証人と連絡先の課題に
ついては、そもそも、住居
喪失者に求めること自体無
理があります。

そこで、生活保護費から
賃料を代理納付することで
保証人や連絡先を不要にし
る取扱等について、早急に
不動産団体と協議・検討す
ることを求めました。

地域経済への配慮の視点

市職員の昼休を6
0分から45分に短
縮する条例が平成2
0年9月議会に提案
された際、反対した
のは小林正明議員た
だ一人でした。

小林正明議員は反
対討論の中で、地方
公務員は常に地域経
済との調和、地域経
済への関心を持つべ
きであり、地方公務
員の給与の原資は、
その地方の経済活動
の果実から生じてい
るとの認識が重要で
あると主張しまし
た。

を紹介しました。

小林正明議員は、
職員の昼休短縮によ
る地域の食堂への影
響は大きく、職員の
仕事の効率も低下す
ることを指摘し、一
定期間経過後の再検
討を市長に求めてい
ました。

12月議会で、小
林正明議員の主張が
実り職員の昼休を元
の60分に戻す条例
が提案されました。
小林正明議員の質
疑に対し市長は「昼
休短縮で市役所周辺
の飲食店から少な
らず影響が生じると
の意見があり、今回
の改正で結果として
良い影響を与えるの
では」と答弁しまし
た。

「小林正明事務所」 事務所開き

1月15日（土）13時
お気軽にお越しください
緑区原宿2-1-37
フジスーパー跡地前
～ボランティアさん募集中～

市政の要望等は

小林正明 市議へ

〒252-0101 相模原市緑区町屋4-16-9
自宅 tel 782-5969 fax 785-5144
Eメール masaaki@kuh.biglobe.ne.jp

ホームページは [小林正明市議](#)



ズバリ発言！
これから